

**プロポリスγCD包接**

**水溶性と脂溶性、2種のプロポリスで機能性向上**

**シクロケム**

シクロデキストリンを用いた機能性素材の向上研究を行っているシクロケム(東京都中央区、03・5614・7147)は、ニュージーランド産のプロポリスとブラジル産グリーンプロポリスを、γ-シクロデキストリン(γCD)で包接

することによる吸収性の向上に成功している。ニュージーランド産プロポリスは、原塊からエタノール抽出することによって、ポリフェノール的一种である機能性成分の水溶性フラボノイド類が得られる。抗がん作用があるCAPE(コー

ヒー酸フェネチル)をはじめ、多くの生理活性物質を含んでいる。ブラジル産グリーンプロポリスは、超臨界抽出によって脂溶性の薬理活性物質が得られる。特に

アルテピリンCは抗がん作用を有することが知られており、そのほかシテルペンやトリテルペンなどの成分を含有する。これら2種類のプロポリスについて、同社はγ

CDを用いることによってその生体利用能をさらに高める研究を実施している。今後、免疫対応の優れた製品として普及していく方針だ。